

CES 2027 視察パッケージツアー

～世界最先端イノベーションの新動向を徹底洞察～

- ◆ 日程：2027年1月5日(火)～11日(月・祝)【5泊7日間】
- ◆ 目的地：米国ラスベガス（CES 2027 会期：1月6日～9日）
- ◆ 企画・運営：アルプス・トラベル・サービス株式会社/ニューメディアツアー（株式会社T.S Go Abroad）

世界最大のテック展示会を効率的に網羅する、2大専門家のダブル帯同体制

■ CES 2027とは？

- ・世界最大級のコンシューマー・エレクトロニクス展示会。AI、半導体、モビリティ、ロボティクス、デジタルヘルスなど全産業が融合。
- ・東京ドーム約7個分の広大な会場に数千社が出展。個人や初参加では「どこを見るべきか」の判断が極めて困難な展示会です。
- ・本ツアーでは、これら膨大な会場から「自社ビジネスに直結する最新トレンド」だけをピンポイントに絞り込み、最高効率で視察します。

■ 2大専門家による徹底ナビゲーション

- ① ITコンサルタント今和泉氏による全体トレンド解説
グローバルな技術革新の流れを、ビジネスパーソン向けにわかりやすく講義。
- ② 在韓ITジャーナリスト趙章恩氏による「韓国イノベーション視察」
Samsung、LGなどの巨大企業から、躍進する韓国スタートアップ企業まで、独自のネットワークを活かして直接対話&同時通訳付きで深く理解。

※ 専用レシーバーを使用し、混雑した会場内でも専門家の声が驚くほどクリアに日本語で聞き取れます。

事前準備から事後分析までビジネス成果を最大化する一貫サポート

1. 事前勉強会 (12月開催)

渡航前のインプット

今年のCESトレンドの予習や見どころを整理。自社ビジネスとの紐付け目標を明確に設定。

2. 徹底ブースツアー (1/6～1/9現地)

専属通訳と専門家帯同

2大専門家の解説を聞きながら厳選ブースを走破。韓国有力ブースでは現地担当と直接対話。

3. 参加者懇親会 (現地1/7夕食付)

人脈構築と情報交換

専門家を囲んで視察内容のフィードバック、異業種の参加企業同士でのビジネスネットワーキング。

4. 事後勉強会 (帰国後1月)

成果の自社還元

振り返りと視察報告。自社のビジネスや新規事業開発にどう活かすかの最終落とし込み。

立地抜群のストリップ中心か、経費を抑えるダウンタウンか、最適な滞在先を選択可能

■ A・Cコース：ホースシュー・ラスベガス

【ホテルの特徴】

- ・旧「バリーズ」を全面リニューアルし2022年末リブランドオープン。
- ・ストリップ大通りの「中心地（フォーコーナーズ）」に隣接する最高の一等地。食事やショッピング、ネットワーキングに大変便利な環境です。

【主要会場へのアクセス】

- ・LVCC（コンベンションセンター）へ：
★ホテル裏手に「モノレール駅」が直結。渋滞を100%回避し、4駅（乗車約10分）でLVCC駅に直達します。
- ・ヴェネチアンEXPOへ：
★大通りを北に向かって徒歩約15分。非常にアクセス良好です。

■ B・Dコース：フォー クイーンズ ラスベガス

【ホテルの特徴】

- ・ダウンタウンの有名な電飾アーケード「フリーモントストリート」の中心。
- ・★リゾートフィー（通常1泊約40～50ドルかかるホテル設備税）が不要な、ラスベガスでも極めて珍しい高コスパホテル！出張コストの大幅カットが可能です。

【主要会場へのアクセス】

- ・LVCC & ヴェネチアンEXPOへ：
★CES主催者の「公式無料シャトルバス（Downtown Route）」が、近隣提携ホテル（Golden Nugget等）からダイレクトに運行。乗車15～20分で会場へ直行できます。
- ・公共バス（DEUCE・CXバス）やライドシェアも充実。格安かつストレスなく会場へアクセスできます。

早割価格で出張コストを最適化する4つの柔軟なツアープラン

比較項目	Aコース (パッケージ)	Bコース (パッケージ)	Cコース (フリープラン)	Dコース (フリープラン)
旅行代金 (早割)	798,900円	649,700円	748,900円	599,700円
宿泊ホテル	ホースシュー (ストリップー等地)	フォー クイーンズ (ダウンタウン)	ホースシュー (ストリップー等地)	フォー クイーンズ (ダウンタウン)
4日間専門家同行 ブースツアー	フル参加 (毎日6~7時間)	フル参加 (毎日6~7時間)	なし (※初日のみ特別体験可)	なし (※初日のみ特別体験可)
CES入場バス手配代行	含む (代行)	含む (代行)	含む (代行)	含む (代行)
事前・事後勉強会参加	含む	含む	含む	含む
参加者懇親会 (夕食付)	含む	含む	含む	含む
事前日本語資料提供	含む	含む	含む	含む

諸税やリゾートフィーを明確化し、B・Dコースでは約4.7万円を削減可能

■ 旅行代金とは別に現地で発生する主な諸経費

◆ ① 諸税・燃油サーチャージ等

⇒ 約 130,000 円

(空港施設使用料、保安サービス料、海外空港税、航空保険特別料金、航空燃油特別料金などを含みます。)

◆ ② 現地ホテルのリゾートフィー (設備利用税)

⇒ 約 47,000 円 相当

(ストリップ地区の多くのホテルで義務付けられている、Wi-Fiや施設利用に伴う宿泊税です。)

💡 コストを抑えるための出張最適化ポイント

Bコース & Dコース で利用する

「フォー クイーンズ ラスベガス」

に滞在する場合、リゾートフィーが一切かかりません！

★ 削減できる費用：約 47,000円 / 1名様あたり

「専門家同行の充実した現地視察を行いたいが、会社からの旅費予算の削減要請が厳しい…」といった企業様には、この【Bコース】での手配が最もコストパフォーマンスに優れ、承認も通りやすいため非常におすすめです。

9月29日までキャンセル無料 — まずはメールでの仮予約で参加枠を確保

■ スムーズなご参加までの3ステップ

【STEP 1】 メールによる「参加枠の仮確保」

まずはメールにて仮予約のご連絡をお願いします。枠が埋まり次第終了となります。（9月29日までキャンセル料一切不要で、仮押さえが可能です）

【STEP 2】 申込書類の提出（9月30日迄）

ツアー参加申込書およびパスポートコピーのご提出をお願いいたします。ご提出をもって、正式なご旅行手配が開始されます。

【STEP 3】 事前勉強会へのご参加（12月）

12月に実施される事前勉強会に参加し、現地取材に向けた準備と出展企業のトレンド予習を開始します。

まずは仮予約メールをこちらまで

- 宛先 (E-mail) :
yshirasaki@tsgoabroad.com
- 必要項目 :
 1. 会社名・部署名・申込担当者名
 2. お電話番号
 3. Eメールアドレス
 4. 参加予定人数
- ツアー主催 :
アルプス・トラベル・サービス株式会社
- ツアー企画・窓口 :
株式会社T.S Go Abroad 担当：白崎（しらさき）
- 専用ダイヤル :
070-4155-7007